



2020年8月7日

各位

会社名 株式会社大塚商会  
代表者名 代表取締役社長 大塚 裕司  
(コード番号 4768 東証第一部)  
問合せ先 取締役兼常務執行役員  
経営管理本部長 森谷 紀彦  
(TEL. 03-3264-7111)

### 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向及び市場環境等を踏まえ、2020年2月3日の決算発表時に公表した2020年12月期(2020年1月1日～2020年12月31日)の業績予想を下記の通り修正いたしますのでお知らせいたします。

#### 記

#### 1. 連結業績予想

2020年12月期通期連結業績予想数値の修正(2020年1月1日～2020年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	864,000	63,700	64,600	43,530	229 59
今回修正予想(B)	839,000	63,700	64,600	43,530	229 59
増減額(B-A)	△25,000	—	—	—	—
増減率(%)	△2.9%	—	—	—	—
(ご参考) 前期実績(2019年12月期)	886,536	62,192	63,706	43,497	229 42

#### 2. 修正の理由

2020年2月3日の決算発表時に公表した2020年12月期の連結業績予想では、新型コロナウイルスが当社業績に及ぼす影響は見込んでおりませんでした。

新型コロナウイルスの感染拡大により、当社業績も特にサプライ及びコピー保守のビジネスで影響を受けており、本日2020年8月7日に発表した2020年12月期第2四半期連結累計期間の業績と市場環境を踏まえ、売上高については、2020年2月3日に発表した通期連結業績予想を上記の通り修正いたします。

利益項目については、営業利益の第2四半期連結累計期間における計画差異(不足)は56億89百万円でありましたが、7月単月の計画差異(超過)が約30億円となる見通しであることを踏まえ、営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する当期純利益については、通期連結業績予想を上記の通り据え置くことといたしました。今後、第3四半期(7～9月期)の状況を見極めながら、業績予想の修正が必要となりました場合には速やかに公表いたします。

(注) この資料に記載しております売上高および利益の予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の売上高および利益は予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以上